

令和4年度（2022）社会福祉法人すぎやまの家基本方針・事業計画の報告

基本方針

1. 法人理念を実現するため 杉山寮、杉山ホーム、相談支援事業の 連携を諮る。

＊各事業間における連携が上手く出来たとは言い難いところではあった。しかし、コロナ禍においては全職員一丸となって、重症者を出すこともなく終息をむかえたことは全職員の努力の賜物である。

2. 令和4年度中に相談支援事業の見直し/中断を検討したい。（人材確保、事業の実施状況より勘案する）

＊相談支援事業については、今年度当初よりの運営会議で検討を重ね今年度途中での管理者の交代（10/1 付で異動）となり現在に至っている。交代後の事業の進捗を注視しているところである。

- 3.将来構想（検討）委員会を立ち上げ具体的な検討に入る。

＊理事会で選任された委員4名により、五回委員会が開かれ記録報告が出されたも以後、リーダー不在により将来構想の進展がみられない。

- 4.社会福祉法人すぎやまの家各事業の人材確保に努める。

＊令和4年度になって、早々に栄養士が不在となりすぎやまのHP、ハローワーク、諸就職説明会等で募集したものの年度内に採用に至らなかった。（但し、令和5年度4月20日付で採用有り。）

杉山寮事業報告

1. 権利擁護と人権尊重

コロナウイルス感染が流行り三年が経過し、施設としては利用者の安心安全を確保するために閉鎖的な対応を取らなくてはならない部分がたくさんあり、その中職員、利用者が疲弊しないように心がけてきました。目標にもしていた利用者が満足できることを考え行動することは簡単なことではなく、コロナだからと不安が先に立ち思うような外出等ができませんでした。今年度も家族を交えた行事は中止。職員利用者のみで行いました。マスク着用についても施設内では未着用であるが、ドライブや買い物支援で市内に出かける際、ボランティアの来寮時には、マスク着用できる利用者には着用してもらいました。帰省については、施設内集団感染後期間限定で帰省を取り入れました。

虐待防止委員会は委員会自体あるものの開催できず。うまく機能できませんでした。ただ、職員間の虐待に対する意識は根付いてきたように感じています。職員より申し出のあった事案は、滋賀県、市町への報告を行いました。一年間で3件となり、そのうち虐待事案として1件、不適切な事案2件、となりました。事案については、全職員へ公表を行い毎月行う会議内にて話し合う場を持ち、支援のずれ、考え方などを相互理解できる場を作りました。

2. 職員間の連携および人材確保に努める

4月当初より栄養士及び男性夜勤専属職員が退職し、一年間人員が補充できない状態で生活を行いました。小規模法人ネットワーク協議会および高島市地域雇用創造協議会による研修会などに参加し、施設での取り組み、就職フェアの考え方、募集方法などを学び、年間通して就職フェアに参加しましたが、就職につながる出会いはありませんでした。採用だけでなく定着部分でも難しさを感じています。

理念に掲げている「些細な事柄でも気づいたことは、話し合える透明な関係性を築く」は、職員同士コミュニケーション、話し合える場づくりと位置付けていますが、少人数の職員間だからこそ、相手を思い先に行動してしまうことで、誤解を招く事態にもなってしまうと思います。声に出して伝える難しさを感じた一年でした。

3. 各事業との連携および地域との連携

コロナウイルス感染症対策を実施しながらではありますが、傾聴ボランティアを月1回、音楽ワークショップを月1回の受け入れ、新たに高齢に伴う運動機能低下を少しでも緩和できるようにと出張型運動遊びを11月より講師を招き実施しました。

短期入所については、コロナウイルス感染拡大の状況を見ながら受け入れを行っています。高島市外からの短期入所受入については、PCR検査を実施し、陰性であることが確認できてから短期入所を始めてもらっています。またできる限りマスク着用を促しています。

施設より退所希望の利用者に対し、新たな受け入れ先を検討およびグループホームの体験宿泊を数回行いました。今回は相手先のグループホームとの調整が難しく、一旦保留という形で終わりましたが、施設だけでなく、相談支援事業、基幹センター、市役所等に相談協力を依頼し実現した事例となりました。

サービス利用の状況

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
月末入所者数	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	30	360
入院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
入所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

施設入所支援

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延べ利用者数	900	930	900	930	930	900	930	896	930	930	839	926	10941

生活介護

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延べ利用者数	641	671	638	669	668	655	670	637	672	668	578	663	7830

短期入所

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延べ利用者数	0	6	3	0	0	0	8	2	4	0	0	2	25

職員の状況（採用、退職等）

人数（名）

	施設長	付帯管理責任者	事務員	生活支援員	看護職員	栄養士	医師	調理員	計
年度当初人数	1	1	2	11	2	1	1	4	23
増員	0	1	0	4	0	0	0	0	4
減員	0	1	0	1	0	1	0	0	2
計	1	1	2	14	2	0	1	4	25

利用者の状況（年齢、在所年数、障害、出身世帯との連携） ※3月31日現在

性別\年齢	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計	平均
男	0	1	4	7	7	0	0	0	19	45.3
女	0	0	0	5	3	2	1	0	11	52.1
計	0	1	4	12	10	2	1	0	30	47.8

人数（名）

性別\在所年数	1未満	1以上 3未満	3以上 5未満	5以上 10未満	10以上 15未満	15以上	計	平均
男	0	0	3	3	3	10	19	18.1
女	0	1	0	1	0	9	11	21.1
計	0	1	3	4	3	19	30	18.8

人数（名）

身体障害の状況	肢体不自由	聴覚言語障害	視覚障害	内部障害	移動機能障害	その他	計
男	0	1	0	0	1	0	2
女	0	0	0	0	0	0	0
計	0	1	0	0	1	0	2

人数（名）

知的障害の状況	A	A2	B		その他	計
男	15	3	1		0	19
女	9	0	1		1	11
計	24	3	2		1	30

人数（名）

障害支援区分	1	2	3	4	5	6	計	平均
男	0	0	0	2	9	8	19	5.3
女	0	0	0	3	3	5	11	5.2
計	0	0	0	5	12	13	30	5.3

人数（名）

精神障害の状況	1 級	2 級	3 級				計
男	2	0	0				2
女	0	0	0				0
計	2	0	0				2

人数（名）

出身世帯との年間連携状況	0 回	1 回	2~5 回	6~11 回	12 回~	計
面会・外出	14	0	16			30
外泊	25	5	0	0	0	30

人数（名）

日中活動

- ① 鉄道リネン様よりのスリッパ事業が新型コロナウイルス感染症に伴い活動が3年間停止。これを受け新たな活動の一環として高島市電気事業協会より、廃電線被覆剥き作業の仕事を受けました。電線よりアルミ銅線を取り出し、活動資金の一助を担ってほしいとのことから少しいただき、日中活動として取り組みを行っています。本来は、B型作業所で行う作業なのですが、B型作業所のご厚意もあり活動としていただけることになりました。作業活動として定着しているとは言えないものの、ドライブも兼ね廃棄電線の受け取りは数回行きました。リサイクル活動として朝食にて牛乳を飲用しており、廃棄される牛乳パックを洗い、乾燥、回収のためのパック開きなどを行っています。作業という形でこちらも定着には至っておりません。室内活動では個別支援に重点を置き、個々の特性に応じた活動の提供、屋外活動は、寮周辺の歩行に取り組み体力維持に努めました。活動班でグループ分けを行い、ドライブや黒田紙業リサイクル活動、公園歩行などにも行きました。1月に今津平和堂で開催された「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ」のイベントに職員引率者含め4名参加しました。
- ② 行事で使う飾りやゲームを利用者、職員共同で制作しました。行事についても家族会共同では行わず、利用者、職員のみで実施しました。あらたな試みとして、納涼祭では、利用者が中心となってお化け屋敷を行い、お化けに扮する利用者を募り当日のお祭りを盛り上げました。

- ③ 湖西ワークショップによる音楽活動、傾聴ボランティアを月1回の頻度で開催しました。年度終わり頃新しく出張型運動遊びを月1回取り入れ、高齢に伴う運動不足解消の一役を担っていただきました。KOSEI輝く芸術祭が3年ぶりにステージ発表を行うこととなり、当施設からもステージに立ちました。
- ④ 毎日入浴に努めました。入浴に楽しみを持たせるために、歩行で積んだヨモギを乾燥させヨモギ湯を作り入浴することが数回ありました。しかし、利用者にはわかりにくかったようです。次回提供には工夫が必要との意見がありました。

行事の状況

日付	内容	参加者		
		施設利用者	ホーム利用者	合計
R4. 4. 15	お花見外出	30	0	30
R4. 5. 24	お楽しみ会	30	0	30
R4. 6. 1	開寮記念日	30	0	30
R4. 8. 21	納涼祭	30	2	32
R4. 10. 16	運動会	30	2	32
R4. 12. 24	お楽しみ会	30	0	30
R5. 1. 15	新年会	30	0	30

会議の状況

名称	参加者の職種	開催状況	主な内容
全体会議	全職員	毎月第4火曜日 09:30～11:30 全12回（次年度編成会議を除く） （8月に緊急臨時会議1回あり） ※施設内クラスターにより9月中止	・施設内虐待防止 研修及び協議 ・その他
生活棟会議	生活支援員 看護職員 サービス管理責任者 相談支援専門員 （10月～）	毎月第1火曜日 09:00～11:30 全11回（次年度編成会議を除く） ※施設内集団感染により9月中止	・直接支援内容に係 る協議 ・その他
炊事会議	炊事主任 調理員	毎月第1～2週 集まりやすい時間に協議 全10回	・行事食の検討 ・業務手順の見直し ・その他
相談 モニタリング 会議	相談支援専門員 サービス管理責任者	毎月1回以上実施 （各利用者年2回モニタリング） 4月～10月まで実施	・サービス等利用計画 に係るモニタリングに資 する会議
運営会議	理事長 管理職	毎月1回以上実施 09:30～12:00 全12回（緊急で招集1回あり） ※施設内集団感染により9月中止	・法人と事業所の連 携を目的とした会議

次年度 編成会議	理事長 全職員	2月～3月 全体会3回ほか各部署会議	・令和4年度の総括 ・令和5年度の組織 編成及び事業計画
給食会議	管理者 炊事主任 生活支援員 看護職員	3月 全1回	・自助具の検討 ・特食対応の協議 ・食事量の見直し他

サービス評価

令和5年3月に全職員で取り組む。

研修報告

日付	研修	参加者
R4.5	令和3年度滋賀県障害者虐待防止・権利擁護研修会講義動画配信	10
R4.5.27	新型コロナウイルス感染症対応のための感染管理研修会	1
R4.6.10	滋賀県社会福祉法人経営者協議会青年部会 バズる！YouTube 講座	1
R4.7.31	第53回高島市人権教育研究大会	1
R4.8.9	滋賀県社会福祉法人経営者協議会「徹底解説！経営基盤を強くする経営協メソッド」	1
R4.9.2	令和4年度 障害者施設従事者による障害者虐待防止研修会 施設長・管理者対象 1日目	5
R4.9	「第5回 SARAYA 感染症対策 Web セミナー【介護福祉施設・障がい者施設編】」	2
R4.10.5	高島市障がい者就労支援事業所協会「地域の就労支援力」底上げのための研修会 障がい者理解について	1
R4.10.6	令和4年度 強度行動障害支援者養成研修 実践研修 1日目	1
R4.10.7	令和4年度 強度行動障害支援者養成研修 実践研修 2日目	1
R4.10.14	令和4年度 障害者施設従事者による障害者虐待防止研修会 施設長・管理者対象 2日目	5
R4.10.17	協会けんぽ健康教室⑩ メンタルヘルス対策（セルフケア）	16
R4.10.27	高島市福祉施設協議会 新人若手向け	1
R4.11.2	協会けんぽ健康教室⑪ できる！アンガーマネジメント	15
R4.11.18	高島市介護人材確保対策協議会 若手職員定着促進	1
R4.11.28	令和4年度障害者施設従事者による障害者虐待防止研修会一般職員	9
R4.12.1	高島市障がい者自立支援協議会 働きやすい職場づくりを目指して	2
R4.12.6	滋賀県社会福祉法人経営者協議会 令和4年度研修会 世界からのメッセージ～平和と命の大切さ～	3
R4.12.14	令和4年度 障害者施設従事者等による障害者虐待防止研修会 主任・リーダー等	6
R4.12.21	令和4年度 高島市介護サービス事業者協議会 第1回目	1

	人材確保・育成・定着力強化のための合同研修他 全4回	
R4.12.22	令和4年度 強度行動障害支援者養成研修 実践研修 1日目	
R4.12.23	令和4年度 強度行動障害支援者養成研修 実践研修 2日目	1
R5.1.18	令和4年度 滋賀県サビ児管実践研修 オンライン講習	2
R5.1.24	令和4年度 滋賀県サビ児管実践研修 1日目	2
R5.1.25	令和4年度 滋賀県サビ児管実践研修 2日目	2
R5.1.25	令和4年度 高島市介護サービス事業者協議会 第2回目	
R5.1.26	令和4年度滋賀県児童成人福祉施設協議会 研修会 「いつも安心できる施設をつくる～BCP策定のポイント」	1
R5.2.2	令和4年度 「事業所内公正採用選考・人権啓発担当者等」を主な対象とした企業内人権に係る研修会 「ビジネスと人権」	1
R5.2.9	事業所内人権啓発担当者等研修会 「インターネットによる人権侵害」	1
R5.2.16	令和4年度 強度行動障害支援者養成研修 実践研修 1日目	1
R5.2.17	令和4年度 強度行動障害支援者養成研修 実践研修 2日目	1
R5.2.17	高島市自立相談支援機関運営委員会 就労支援機関連絡会 「支援員が知っておきたいソーシャルワークの基本」	1
R5.2.22	令和4年度 高島市介護サービス事業者協議会 第3回目	1
R5.2.22	高島地域事業所内公正採用選考・人権啓発担当者等研修会 「LGBTQについて知る、考える」	1
R5.3.3	滋賀県民間社会福祉事業職員共済会 令和4年度 実務研修会	2
R5.3.3	令和4年度 中核的人材育成事業湖西圏域推進チーム 事例検討会	1
R5.3.7	令和4年度 滋賀県サビ児管更新研修	1
R5.3.13	令和4年度 養介護施設従事者等による高齢者虐待防止研修会	3
R5.3.15	令和4年度 高島市介護サービス事業者協議会 第4回目	1

家族との交流

《家族会》

出席人数（名）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
総会・懇談会	0	0	4	1	0	0	15	11	0	0	0	14	45
面会	0	10	2	0	0	0	0	2	0	0	0	0	14

家族への報告は、毎月の近況報告および活動等写真にて様子を伝えました。

家族会終了後、面会時間を30分程度持ち、家族との時間を過ごしてもらいました。

地域との交流

《ボランティア》

実施回数（回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
傾聴	1	1	1	1	0	0	1	1	1	0	0	1	8
音読	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
音楽ワークショップ	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	10
出張型運動遊び	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	4

傾聴ボランティア…4～5名。安曇川までの送迎を事業所で実施しました。

音楽ワークショップ…湖西ワークショップが集合で開催できないため、毎月一回施設に来ていただき実施しました。

出張型運動遊び…11月にお試しを行い、1月から月一回取り入れました。

看護の状況（感染症予防対策、定期健康診断の実施状況等）

《受診状況》

	精神科	歯科	皮膚科	内科	整形外科	泌尿器科	眼科
延べ受診者	549	154	49	20	25	23	15
889人	乳腺外来	外科	消化器内科	消化器外科	呼吸器科	糖尿病外来	脳外科
	6	30	6	2	5	3	2

コロナウイルス感染症集団感染にともなう受診は延べ受診者数に含まれていません。

8月31日～9月26日の間、杉山寮内で新型コロナウイルス感染症が発症し、集団感染となる。男性利用者19名、女性利用者7名、計26名の利用者が罹患する。

《事故報告書一覧》

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
転倒転落	3	0	0	1	0	0	2	1	1	2	0	2	12
擦傷切傷	19	12	10	22	21	12	16	15	21	13	10	8	179
打撲内出血痕	12	10	15	30	29	7	12	9	23	11	5	18	181
発疹ただれ	0	0	1	2	5	1	3	4	0	3	1	0	20
皮膚炎発赤	4	3	4	1	11	6	5	3	6	5	3	1	52
噛み跡	5	4	7	7	10	2	7	3	4	2	2	1	54
爪剥がれ	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
火傷熱傷	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4
自傷	1	2	1	4	2	1	2	2	3	2	6	0	26
誤嚥誤飲誤食	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
飲み忘れ	0	1	2	0	0	3	1	2	0	2	0	3	14
食中毒感染症 アレルギー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
所在不明	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	3
てんかん発作	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3
その他	0	0	2	2	0	0	1	1	0	2	4	0	12
インシデント	1	1	1	1	0	0	0	1	0	0	2	0	7
ホールディング	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
物損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
県報告	3	0	0	1	0	0	0	0	1	2	0	0	7
合計	48	36	44	72	81	36	49	42	60	44	34	33	579

・計579件の事故報告があがっているが、その中で重複件数は38件報告されている。年々、加齢による筋力の低下が原因（立ち上がり等不安定）となる怪我が増加してきており、次

年度は筋力を維持できる取組み（棒体操など）が必要と考えられる。

- ・火傷熱傷 4 件は、利用者本人の手のこすりなど摩擦によるものです。
- ・投薬飲み忘れは、服薬時間変更に伴う職員の認識不足によるものが多くみられます。
- ・所在不明 3 件は、施設内施錠し忘れ、外出時単独行動によるものです。

《事故報告書重複件数》 重複内容

打撲・内出血、擦傷・切傷	9 件	擦傷・切傷、自傷	9 件
打撲・内出血、噛み痕	5 件	転倒・転落、擦傷・切傷	4 件
転倒・転落、擦傷・切傷、打撲・内出血	2 件	転倒・転落、打撲・内出血	1 件
擦傷・切傷、発疹・ただれ、皮膚炎・発赤	1 件	自傷、打撲・内出血	1 件
打撲・内出血、火傷・熱傷	1 件	擦傷・切傷、火傷・熱傷	1 件
自傷、擦傷・切傷、打撲・内出血	1 件	擦傷・切傷、皮膚炎・発赤	1 件
自傷、擦傷・切傷、皮膚炎・発赤	1 件	擦傷・切傷、噛み痕	1 件
		合計	38 件

《緊急受診対応等》

日付	病院名	受診時症状
R4. 4. 3	高島市民病院	4/3 階段での転倒・転落。額の切傷。CT 検査実施。骨折、脳内出血等見られず。8 針縫合。翌日再受診。以降、経過観察実施。 CT・3D 画像共に異常無し。 4/11 抜糸施行。創部異常無しの為受診終了。
R4. 4. 12	マキノ病院	4/12 転倒か。右眉上切傷。4 針縫合。頭部 CT 検査実施するも異常無し。経過観察実施。 4/19 抜糸施行。創部異常無しの為受診終了。
R4. 4. 22	高島市民病院	4/22 夜間に発熱。0 時 38.1℃、1 時 38.6℃。尿蛋白 (+)、潜血 (++)、混濁 (++)、CRP18.1、白血球数 7800、膀胱憩室に尿が溜まっている状態で尿路感染と診断される。点滴実施。 5/2 再受診。熱も下がっており尿、血液問題なし。受診終了。
R4. 4. 27	高島市民病院	4/27 左手甲の発赤・腫れ・熱感あり。レントゲン撮影、血液検査実施。骨折見られず、炎症反応なし。今後炎症反応出てくる可能性あり。経過観察となる。日に日に発赤・腫れ消失。受診終了。
R4. 7. 27	マキノ病院	7/27 発作による転倒時、右手第 5 指の腫脹を確認。 7/28 腫脹 (+)、内出血 (+) の為、病院受診。レントゲン撮影。第 5 指付け根部の骨折と診断。シーネ固定で様子観察。利用者様本人がすぐに外してしまう為、そのまま様子観察。受診終了。
R5. 1. 11	高島市民病院 大津日本 赤十字病院	1/7 発作?による転倒あり。 1/11 ふらつき (+)、脱力感 (+)、左半身に力入らず転倒。いつもと様子が異なった為、病院受診する。採血・頭部 CT 撮影行う。 CT 画像に頭部に血腫あり。それが原因とされるが、詳しい検査は大津赤十字病院でとの事で紹介状頂く。

	嶺南こころの病院	1/12 大津赤十字病院受診。MRI 撮影実施。MRI の結果、穿通枝の内の 1 本が詰まった脳梗塞を発症していたとの事。今後、血液をサラサラにする薬を服用して下さいとの事。 1/13 主治医である嶺南こころの病院にてシロスタゾール錠 100 mg 処方。様子観察にて終了。
R. 5. 1. 16	マキノ病院	1/16 夜間、利用者様本人がトイレに向かい、その帰りに窓の縁に後頭部をぶつける。切傷にて 5 mm 程開いていた為、翌日受診となる。4 針ホッチキス止めする。以前から頭部を強く打つ事が何回かあった為、頭部 CT 検査実施。C T 画像では特に問題なし。 1/17 経過観察。縫合部特に問題なくこのまま様子観察となる。 1/23 抜鉤。経過良好により受診終了。

① 健康診断 滋賀保健研究センターに依頼して実施した。 12 月 23 日

② 健康相談

年度当初、第 1 火曜日午前中（年度途中曜日変更等あり）に嘱託医（今津病院 佐々木医師）が実施した。新型コロナウイルス感染症予防のため、電話受診となる期間あり。

③ 歯科検診 令和 4 年 8 月 4 日に実施した。

④ ブラッシング指導 6 月 3 日

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一回のみ実施した。

⑤ 予防接種

インフルエンザ予防接種 11 月 24 日

嶺南こころの病院高橋医師に依頼、施設内で実施した。

新型コロナウイルスワクチン予防接種 3 回目：4 月 26 日、4 回目：12 月 13 日

角川クリニック石川医師に依頼、施設内で実施した。

※4 回目接種が遅いのは、集団感染により接種が遅れました。

⑥ 病虫害駆除 1 回目：7 月 21 日、2 回目：12 月 6 日

ゴキブリ、ネズミに対する残留噴霧処理を有川製薬にて実施した。

⑦ その他

感染症予防のためのマスクが着用できない利用者様が数名おられ、受診できない状況が何件か見られた。次年度以降の対応を病院側と検討したいと考えています。

集団感染（クラスター）を教訓に杉山寮での感染対策を強化およびマニュアル盛り込み、マニュアル完成させたいと思います。

防災訓練、消防用設備等の保守点検状況

消防訓練 12 月 23 日と 3 月 24 日（夜間訓練）の 2 回実施した。

保守点検 11 月 21 日、榊シガ技研による消防設備等の点検実施結果は特に異状なし。

11 月 11 日、榊東山による地下タンク貯蔵所の点検実施結果は特に異状なし。

給食の状況

	食堂利用に関して
給食利用人員	63 人
食堂利用	32 人（飛沫防止パネル設置による席減少）

可能人員	
食堂利用人員が少ない理由	行事の参加、職員が交代制勤務のため。
食堂の環境づくり	個々が食事を摂りやすいよう、椅子に座布団やクッション、利用者が創作した織物を使用している。また、テーブルの透明シートの下には行事で作成したカードや、他利用者より貰った手紙を置き、常にリラックスのできる環境を作っている。食堂の環境に関しては、利用者の意見を聞き、不都合があれば席替え等を随時行っている。 コロナウイルス感染予防対策として、飛沫防止パネルの設置を行っている。視線が気になる方には不透明な飛沫防止パネルを使用してもらい、安心して食事を行える環境づくりをしている。
身体状況に応じた食事のための自助具等の活用	必要に応じて自助スプーン、ストロー、傾斜皿、食事用エプロン、皿の滑り止めマット等を使用している。また特別食(減塩食、制限食、刻み食)にはトレーを用いて食事を提供している。
食事介助について	利用者の高齢化が進む中、常に利用者の食事摂取状況を把握し、他職種との連携を図り、食事の形態を変更し対応した。個人にあった食事量、食事形態の確認、見直しを随時行っている。

杉山ホーム

1. 権利擁護と人権尊重

法人内で虐待事案 1 件、不適切な事案 2 件ある中で、全体会議を利用して話し合う場を持ち、職員の相互理解につなげました。また障害者虐待防止研修会をはじめとし、各種研修会に参加し、自己研鑽に努めてもらいました。

利用者外出は感染対策をしっかりとしながら、市内では自由に出かけていましたが、市外は控えてもらい職員と行動を共にしてもらいました。

2. 職員間の連携および人材確保に努める

基本 3 名の職員が 1 名ないし 2 名で日々支援を実施しています。少人数での支援という事で、引継ぎをしっかりと行うようにしていますが、昨年同様、伝え忘れや理解できていなかったという事がありました。インシデント件数が 6 件と増えてしまいました。また寮支援の補助も行っています。

3. 各事業との連携および地域との連携

コロナウイルス感染に気を付けながら一般就労、通所に勤めています。働き暮らし応援センター等の他事業所と連携を密に行いました。地域からグループホーム移行に向けた見学がありましたが体験宿泊にはいたらず。また施設からの体験宿泊についてもコロナウイルス感染拡大を受け見送りました。区民としては、年 2 回の区内清掃には参加しました。休日の利用者も一緒に行っています。

サービス利用の状況

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
月末入所者数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48

体験宿泊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

※見学は数件ありましたが、体験宿泊にはつながらず。

共同生活援助

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延べ利用者数	120	124	120	124	124	120	124	120	124	124	112	124	1460

職員の状況（採用、退職等）

人数（名）

	施設長	代管理責任者	事務員	世話人・生活支援員	計
年度当初人数	1	1	1	3	6
増員	0	0	0	0	0
減員	0	0	0	1	1
計	1	1	1	2	5

利用者の状況（年齢、在所年数、障害、出身世帯との連携） ※3月31日現在

性別\年齢	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～	計	平均
男	0	0	0	1	0	0	0	0	1	43
女	0	1	0	1	0	1	0	0	3	44
計	0	1	0	2	0	1	0	0	4	43.8

性別\在所年数	1未満	1以上 3未満	3以上 5未満	5以上 10未満	10以上 15未満	15以上	計	平均
男	0	0	0	0	1	0	1	14
女	0	1	0	0	0	2	3	17.3
計	0	1	0	0	1	2	4	16.5

障害支援区分	1	2	3	4	5	6	計	平均
男	0	0	0	1	0	0	1	4.0
女	1	1	1	0	0	0	3	2.0
計	1	1	1	1	0	0	4	3.0

出身世帯との年間連携状況	0回	1回	2～5回	6～11回	12回～	計
面会・外出	0	0	1	0	0	1
外泊	0	0	0	0	0	0

家族への報告は、毎月の近況報告および活動等写真にて様子を伝えました。

休日（余暇）の状況

今年度は、昨年に引き続き畑を借りて作物を育てました。作物で失敗したものもありますが、たくさん収穫できた野菜もあり、物価高騰している食材の一品となりました。畑作業やホーム敷地内掃除など少しでも多く屋外にでて、活動が出来るように心がけました。コロナウイルス感染対策を十分に行った上で市内外出が緩和され、買い物に出かけることが出来るようになりました。市外へは職員同伴での買い物外出に出かけることが出来ました。

行事（地域交流を含む）の状況

日付	内容	参加者	
		ホーム利用者	体験利用者
R4. 4. 9	誕生日メニュー（サンドイッチ他）	4	
R4. 4. 10	お弁当の日、花見ドライブ	4	
R4. 4. 10	区の掃除	3	
R4. 4. 17	買い物外出・ドライブ	2	
R4. 5. 3	苗植え	2	
R4. 5. 4	お弁当の日（アイカ）	4	
R. 5. 19	成人式前撮り	1	
R4. 6. 12	区の掃除	2	
R4. 7. 2	誕生日メニュー（焼き肉他）	4	
R4. 7. 17	お弁当の日	4	
R4. 7. 17	買い物外出（ユニクロ）	3	
R4. 8. 12	お楽しみ食事会（鉄板焼き）	4	
R4. 8. 12	自転車購入	1	
R4. 8. 16	お弁当（アイカ）	2	
R4. 9. 11	区の掃除	2	
R4. 10. 1	ふじみ祭り	3	
R4. 10. 16	杉山寮運動会	1	
R4. 10. 29	みんなで楽しむコンサート	1	
R4. 11. 26	K O S E I 輝くコンサート	2	
R4. 11. 26	K O S E I 輝くコンサート出演（よさこい）	1	
R 4 . 12. 4	長浜買い物外出	2	
R4. 12. 11	誕生日メニュー（ビーフカレー他）	4	
R4. 12. 18	誕生日メニュー（ピザ他）	3	
R4. 12. 25	クリスマスメニュー（照り焼きチキン他）	4	
R4. 12. 28	ホーム忘年会お弁当	4	
R5. 1. 1	たこ焼きパーティー	4	
R5. 1. 7	リクエストメニュー（マクド）	4	
R5. 1. 8	成人式（母送迎）	1	
R5. 1. 15	成人のお祝いお弁当・おやつ	4	
R5. 3. 4	お雛様メニュー（ちらし寿司他）	4	
R5. 3. 25	職員お別れ会	3	

※地域との関わりは、区の掃除のみであった。日々の挨拶は近所の方を行っています。区費
集金当番は年一回程度あるため各家庭を回り集金を行っています。

会議の状況

名称	参加者の職種	開催状況	主な内容
----	--------	------	------

ホーム会議	世話人兼生活支援員 管理者 事務職	全 12 回開催	利用者の状態報告及び支援について の意見協議
-------	----------------------	----------	---------------------------

サービス評価

令和 5 年 3 月に全職員で取り組む。

研修報告

日付	研修	参加者
5 月 28 日	滋賀県障害者虐待防止権利擁護研修会	2
10 月 17 日	協会けんぽ健康教室⑩メンタルヘルス対策（セルフケア）	3
12 月 14 日	障害者施設従事者による障害者虐待防止研修会	2
1 月 24 日 1 月 25 日	令和 4 年度滋賀県サビ児管実施研修	1

看護の状況（感染症予防対策、定期健康診断の実施状況等）

事故報告書一覧

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
転倒転落	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	2
擦傷切傷	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
打撲骨折	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発疹皮膚炎	0	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	0	4
火傷熱傷	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
誤 嚥	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
食中毒感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
所在不明	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
てんかん	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
インシデント	0	0	0	0	2	0	0	1	1	1	1	0	6
ホールディング	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
異物混入	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
合計	0	1	0	1	3	1	0	4	2	2	1	0	15

※インシデント 6 件については、投薬関係 5 件、食事関係 1 件あり。

※所在不明は、徒歩で買い物に行った際、トイレにて失敗してしまい走ってホームまで戻るということがあり、一時不明となったことがあった。

緊急受診対応

日付	病院名	受診時症状
R4. 6. 17	やすはら眼科	目いぼ
R4. 7. 25		熱中症
R4. 8. 19	山内耳鼻科	発熱・喉の痛み
R4. 8. 22	ながおか医院	発熱
R4. 9. 10	たつなみ歯科	歯痛

R4. 10. 15	マキノ病院整形外科	手首の痛み
R4. 10. 21	ながおか医院	発熱
R4. 12. 7	ながおか医院	発熱
R5. 1. 16	今津病院	発熱・コロナウイルス感染陽性

① 健康診断

就労利用者 4 名については、各事業所および職場にて検診を実施。

R5 年 1 月 10 日 高島市民病院にて人間ドッグ（利用者 1 名）本人希望

② 健康相談

就労と重なり実施していません。不安があれば都度支援員が聞き取りを行っています。

③ 歯科検診 歯科に行き定期的に見てもらっています。

④ ブラッシング指導

就労と重なり実施していません。歯科にて定期的に見てもらっています。

⑤ 予防接種

インフルエンザワクチン予防接種

・高島市民病院にて接種（利用者 1 名） 11 月 2 日

・角川クリニックにて接種（利用者 3 名） 11 月 10 日

コロナワクチン予防接種

・高島市民病院にて医療従事者等として接種（利用者 1 名）

4 回目：8 月 23 日、5 回目：12 月 23 日

・角川クリニック医師による接種（利用者 3 名）

3 回目：4 月 28 日、4 回目：11 月 24 日

⑥ 感染予防対策

次亜塩素酸ナトリウム消毒	
食後	テーブル、飛沫防止パネル
朝夕 2 回程度	館内各部屋の取っ手、洗面所、手摺り、トイレ、玄関等
一日 1 回程度	床、廊下
帰宅時	手指消毒、うがい、手洗い、マスクの交換

館内：マスク着用 食事提供：飛沫防止パネル使用、手洗い、手指消毒

相談支援事業・ひろかわ事業報告

私たちは、障がいの有無に関わらず個人が主人公である事を意識し、地域で暮らせる社会・生活・活動の障壁等を見直しながらサポートしていきます。

1. 利用者個人の人生をより豊かに過ごしてもらえるように、「生活・活動・健康・余暇・家族・社会」での課題に向けて「気づき・考え・実行する・振り返る」をスローガンとして相談支援の役割を行っています。

→他事業所担当ケースを引継いだほか、モニタリング期間が年 1 回であった利用者 5 名について、年 2 回（6 月ごと）へと変更手続きを行った。

サービス	令和3年度末実績	令和4年度末実績
利用対象者	25名	27名
サービス等利用計画の作成	延べ13件	延べ16件
モニタリング報告書の作成	延べ35件	延べ37件

2. 相談支援事業について見直しをしていきます。業務のスリム化等を実施する事で、利用者支援等も含めて実施していきます。

→杉山寮の生活支援（夜勤や遅出を勤めたほか日勤時の食事介助にも尽力）を中心とし、男性生活支援員のZ（中抜け）勤務回避等に貢献できた。

3. 利用者個々の課題を、事業所で解決できない事は地域課題として、市内自立支援協議会や相談連絡会等で発信し解決していきます。利用者の年齢による衰えに対して健康面・体力面・生活面等、医療等介護サービス利用に向けて理解しやすいように情報提供方法も検討します。現状維持する大切さ（不利益）を伝え活動・生活に対しての力を発揮できるように伝えていきます。

→困難ケースに関して、市障がい福祉課や相談支援連絡会、コンパスに相談しつつ、課題解決に向けての道筋を模索した。

→主たるサービス実施機関である杉山寮と杉山ホームには、相談支援の場で得られた情報を随時ファイリングして提供し、実際の支援サービスに役立ててもらった。

4. 地域に必要となる福祉サービス事業所として、地域との関係構築に努めていきたいです。その一つとして社会資源であるスペシャルオリンピックス日本・滋賀 高島支部の運営に地域のコーチとして定期的に参加していきます。よりSONの競技に参加しやすいように、高島でのボッチャ練習会を開催できるように努力します。

→平和堂今津店でボッチャ体験会を開催する等、理事長とともにSON 高島支部の運営に携わった。

5. 個人の喜び・悲しみ・困り事等をプライバシーに配慮しながら、職員・利用者共に思いやりをもって話せる関係になれるように努力します。

→努力はしたものの、虐待通報（内部告発）に至る事案が発生した。

<その他>

① 研修受講状況

日付	研修名	受講者
09/02	高島市 令和4年度障害者施設従事者等による障害者虐待防止研修会	2名
10/14	高島市 令和4年度障害者施設従事者等による障害者虐待防止研修会	2名
10/17	全国健康保険協会滋賀支部 令和4年度健康教室 メンタルヘルス対策（セルフケア）	3名
11/02	全国健康保険協会滋賀支部 令和4年度健康教室 できる！アンガー	3名

	マネジメント	
11/24	相談支援連絡会 地域福祉権利擁護事業について	2名
12/01	高島市障がい者自立支援協議会 働きやすい職場づくりのためのハラスメント防止研修	2名
01/26	相談支援連絡会 包括的支援体制整備、介護保険サービスへの移行について	2名
03/17	相談支援連絡会 避難行動要支援者個別避難計画作成について	2名

② 苦情受付状況 0件

③ 事故発生状況 0件